

防犯活動日記

(H30/9/11 南西部地域振興センター)

今回はふじみ野市の西地区町内会自主防犯グループにお邪魔し、お話を伺いました。



■いつ頃から活動されているのですか？

平成14年4月に、自転車盗難・車上狙い等が増えてきたので、町内会で提案してパトロールに参加してくれる人を募って立ち上げました。

■防犯パトロールの概要を教えてください

月4回、1グループ5~6人、コースは町内会全域で実施しています。子供に対する声かけ事案（不審者）、空き巣、自転車盗等に対して時間帯を分けています。



■パトロールにはどのような方が参加していますか？

50人くらい参加しています。町内会役員、子供会、老人会、社協、他に町内会加入者の一般の人たちです。町内会の人たちの協力なしではできませんので、感謝しています。

■どのようなことを心がけて防犯活動を行っていますか？

蛍光ジャンパー、ベスト、帽子、防犯灯、拍子木等携帯でパトロールしています。

町内に二カ所ある花壇の水やりを毎日実施し、不審者が近寄りがたく犯罪の抑止力になると思います。まさに地域の目ですね。街もきれいにしています。



■パトロールで大変なことや良かったことはありますか？

車・自転車等の信号無視、スマホのながら運転をよく見かけますが、注意した方が良いのか迷っています。

良かったことは、犯罪が減少したと市から報告があったことです。また、地域の人達とのつながりができました。わんわんパトロール、青パトパトロールにも参加しています。



■今後の課題や抱負をお願いします

見える防犯活動をモットーに自分達のまちは自分達で守る、安全で安心な街づくりを目指す。これからも続けていきたいと思えます。

本日は、ご協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくをお願いします！